

愛知県理学療法士会事業 チーム医療推進事業

ADL 評価・転倒転落予防およびリハビリテーションを取り入れた 退院支援等～名古屋会場～

概 要

2025 年の地域包括ケアシステムの本格施行に向け、リハ専門職が勤務する各々のフィールドの中での果たすべき役割と次に継げる連携の考えについて、リハ専門職の専門性のひとつである ADL および転倒予防などの評価を通じて、講義を行う。

日時・場所

1 月 3 0 日（土） 1 3 : 3 0 ~ 1 7 : 0 0（受付 1 3 : 0 0 ~）

名古屋国際会議場 2 号館 3 階 234 会議室（名古屋市熱田区熱田西町 1 - 1）

プログラム

1 3 : 3 0 ~ 1 3 : 4 0

- 1 開会の挨拶：公益社団法人愛知県理学療法士会 代表理事 鳥山喜之

1 3 : 4 0 ~ 1 4 : 4 0

- 2 厚生労働行政からみたリハ専門職の在り方 厚生労働省保険局保険課 森周平 氏

1 4 : 5 0 ~ 1 6 : 2 5

- 3 実践報告シンポジウム 各 20 分のプレゼン

急性期病院でのリハ専門職の役割 1 4 : 5 0 ~ 1 5 : 1 0

総合上飯田第一病院 理学療法士 上田周平 氏

地域包括ケア病棟でのリハ専門職の役割 1 5 : 1 5 ~ 1 5 : 3 5

独立行政法人国立長寿医療研究センター 理学療法士 伊藤直樹 氏

回復期病棟でのリハ専門職の役割 1 5 : 4 0 ~ 1 6 : 0 0

善常会リハビリテーション病院 理学療法士 熊谷泰臣 氏

生活期でのリハ専門職の役割 1 6 : 0 5 ~ 1 6 : 2 5

介護老人保健施設フラワーコート江南 理学療法士 篠田明 氏

会場とのディスカッション 1 6 : 2 5 ~ 1 6 : 5 0

1 6 : 5 0

- 4 閉会の挨拶：蒲郡市民病院 星野茂